

# 『府有建築物屋根への太陽光パネル基礎設置工法』

## 提 案 書

平成26年 月 日

大 阪 府 知 事 様

所 在 地

商号又は名称

代表者 職・氏名

印

『府有建築物屋根への太陽光パネル基礎設置工法』について、次の工法を別紙のとおり提案いたします。

提案工法名称： \_\_\_\_\_

様式1 「府有建築物屋根への太陽光パネル基礎設置工法」仕様概要書

平成 26 年 月 日

(提案者)

商号または名称： \_\_\_\_\_

代表者 職・氏名： \_\_\_\_\_ 印

工法名称 / 型式： \_\_\_\_\_

項目		仕様
適合屋根		記載例) 傾斜屋根 (RC 造) 傾斜角度：20 度以下
材質	〇〇部	記載例) ステンレス SUS304 または SUS316
	△△部	記載例) 一般構造用延鋼材 SS400
塗装仕様	△△部	記載例) 溶融亜鉛メッキ HDZ35
重量 (kg)		記載例) 10.0 / 基
寸法 (mm)		記載例) ・縦 300×横 250 ・板厚 10 ・高さ 140～160 (高さ調整範囲 20mm)
設計耐力 (kN) / 安全率	引張方向	記載例) 10.0 (〇〇に対して安全率 3.0)
	圧縮方向	
	水平方向	
現地でのアンカー引抜試験方法		記載例) アンカーの引抜試験は、あと施工アンカー協会の試験方法に基づき行い、〇〇を満足するか確認を行う。 所定の強度が得られない場合は××とする。
防水保証の考え方		記載例) 国土交通省仕様に定められた工法での防水同時施工が可能を、10 年間の防水保証は可能である。 防水保証期間が切れた場合等で、防水改修が必要な場合は、本基礎を撤去せずに、そのまま防水改修工事が施工可能である。
仕様詳細図		記載例) 別紙〇〇による。※ ※1 別紙は番号 (記号) を付けること。 ※2 図面には部品名称、寸法、材質を明記すること。

## 別紙1 提案者の概要と開発・販売体制

(ふりがな) 商号・名称	
(ふりがな) 代表者 職・氏名	
本店の所在地	〒      ー
大阪府内における 営業拠点所在地	〒      ー
設立年	
資本金	
従業員数	
開発・設計	①自社開発の有無 <span style="float: right;">有 ・ 無</span>
	②自社設計の有無 <span style="float: right;">有 ・ 無</span>
	③自社開発・設計部分の概要を記載してください。
製造・販売・営業	①製造場所の名称（工場名等）、所在地
	②開発・設計拠点の名称、所在地
	③販売開始時期 <span style="float: right;">年      月頃</span>
	④製品の製作期間 <span style="float: right;">箇月</span>
ご担当者	所属支店・営業所の所在地 <span style="float: right;">〒      ー</span>
	部署名
	役職名
	氏 名
	TEL
	FAX
	e-mail

※会社概要が分かるパンフレット等があれば、添付してください。

## 別紙2 工法の仕様・性能

- ・下記項目について出来るだけ具体的にご記入ください。
- ・各項目について、試験成績書、品質証明書、計算書、説明書、カタログ等を可能なかぎり添付してください。
- ・太陽光パネル設置基礎の詳細図、パンフレット、図表、写真等を可能なかぎり添付してください。

### (1) 概要

	項目	内容	添付資料 ※1
①	工法名称		
②	型式等		
③	適合屋根 (陸屋根、傾斜屋根、 金属屋根)	(適合屋根の構造、材質についても記入してください。)	
④	適合防水仕様 (該当するものに丸印)	シート防水 アスファルト防水 塗膜防水 その他 ( )	
⑤	設置方法 (固定方法、据付方法) ※適合屋根・適合防水毎に 説明ください。	(製品の受け入れ検査、既存建物のコンクリート強度の適用範囲、施工精度の許容値についても記入してください。)	
⑥	設置手順		

### (2) 製品仕様

	項目	内容	添付資料 ※1
①	寸法	縦 (mm) × 横 (mm) × 高さ (mm)	
②	重量	(kg)	
③	温度の使用範囲	～ (°C)	
④	湿度の使用範囲	～ (%)	
⑤	材質	(全部品の規格・材質について記入してください)	
⑥	塗装仕様		
⑦	参考価格		

### (3) 工法の有する性能

	項目	内容（出来るだけ具体的に記載ください）	添付資料 ※1
①	既存屋根防水層への影響		
②	構造性能		
③	耐衝撃性能		
④	耐久性		
⑤	耐候性		
⑥	耐熱性・耐火性		
⑦	風荷重性能		
⑧	施工性		
⑨	維持管理性	（建物の事前調査、完了時検査についても記入してください）	
⑩	特許等	（他社特許等への抵触について）	
		（取得している特許等名称について） （番号・取得時期について） （特許等の応募工法に占める部位について）	
⑪	基礎製品固有の設計耐力	（設計用の引張強度およびせん断強度等の判定方法を記してください）	

#### (4) 設置実績

施設名	場 所	数量等

※設置状況が分かる写真等があれば、添付してください。

※1 添付資料の欄には、添付する資料内容（試験成績書、品質証明書、計算書、説明書、図表、カタログ等）を記載してください。

(注)

● 試験成績書を提出できる場合については、公的な試験機関によるものは試験機関が発行する成績書を添付し、自社等の検査部署によるものは、試験者印または試験部署印、試験日、試験員、試験内容、判定方法、試験結果等が記載された成績書を添付してください。

● 特許関連の添付書類について

- ・ 特許等を取得済みの場合 ⇒ 特許公報等
- ・ 出願中の場合 ⇒ 公開広報又は出願書類の写し及び選考技術調査の結果（調査範囲・調査期間・調査概要）を記載した書類
- ・ 出願予定の場合 ⇒ 先行技術調査の結果（調査範囲・調査期間・調査概要）を記載した書類